

生活支援コーディネーターに ついて

生活支援コーディネーター 刀袮 ひさ子 です

生活支援コーディネーターをご存じですか?別名『地域支え合い推進員』とも言われ、介護 保険制度を背景に、平成30年度から全国の市町村に配置されています。日常的には地域包括 支援センターと協同で困っている高齢者などに対する個別支援のほか、効率的に社会資源への 接触ができるよう、社会資源マップの作成や関係機関などとの連携、町内会や民生委員、社会 福祉協議会と共に見守り体制の構築などを行っています。

●今年度の新たな取り組み

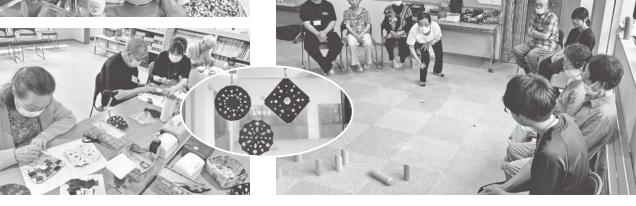
若い力で高齢者の生きがいや活気に働きかけるため、上ノ国高等学校のボランティア局と連 携し、介護予防事業(いきいき教室)に世代間交流の場を設けました。これにより、高齢者は 心身に適度な刺激を受けることで喜びを感じられ、孤立感の防止や生きがいの向上につながっ ていきました。また、高校生は他者を思いやる優しく豊かな心を育み、さまざまな価値観に触 れることで相手を尊重する姿勢を学ぶことができたなど良い効果もみられました。

3週間にわたり、合計で9回の介護予防教室に約20名の1年生~3年生の生徒が参加しま した。そうめんを食べたり、ステンドグラスづくりやモルックをしたりして楽しみました!



高齢者の声…気持ちが明るくなった。孫と話してい るようで嬉しい。いつも来て欲しい。

高校生の声…進学や就職につながる良い経験ができ た。冬休みも参加したい。



●おわりに…

地域にあるさまざまな課題を限られた資源だけで対応するのは困難ですが、こうした現状に 対して、この活動を通じて聞こえてくる地域の皆様の声をもとに地域でできることを考え続け ています。日々、目の当たりにする実状をふまえ、高齢者にとって実用的な新たな取り組みを これからも展開していきます。

問い合わせ先 地域包括支援センター ☎0139-55-4460

こころの

時 11月21日逾14時~15時 ◇場 所

北海道江差保健所

無料

